

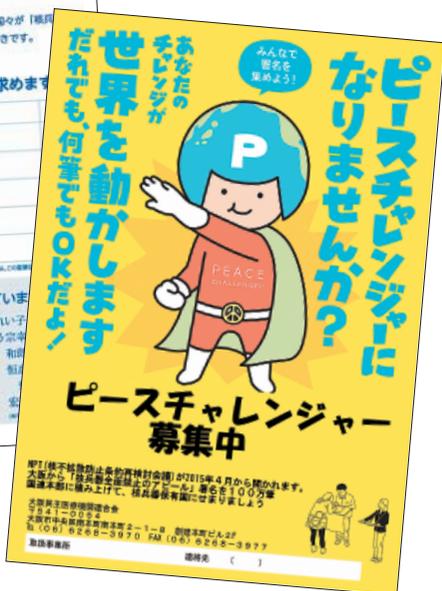
NPT(核兵器不拡散条約)再検討会議参加にむけて

核兵器全面禁止

署名活動に取り組みます

核兵器不拡散条約とは

1968年7月1日からスタートした核兵器の開発、製造、保有を規制し、核兵器保有国の増加を防ぐことを目的とした国際条約です。日本は、1976年6月に批准。世界の190カ国が締結しています。再検討会議ではこの条約の運用状況を検討するために1995年から5年ごとに開催されています。



2015年4月21日
ヨークの国連本部でNPT再検討会議が開催されます。同仁会からも代表団を派遣することが決まりました。

全日本民医連・原水爆禁止日本協議会の仲間とともにパレードや署名行動へ参加し、アメリカの活動団体や各国の参加者と交流をします。核兵器廃絶を求める署名を世界会議まで大阪で100万筆集める活動にも取り組めます。

ご家族・ご友人にも声をかけていただき、たくさん署名を国連本部前に積み上げましょう。そして核兵器のない世界への展望を一緒に切り開きましょう。

ピースチャレンジャー募集中!

核兵器全面禁止の署名を集める「ピースチャレンジャー」を募集しています。みんなの願いをニューヨークへ届けましょう！あなたのチャレンジが「核兵器のない世界」をつくれます。

お問い合わせ・エントリー先
社会医療法人 同仁会 組織部まで TEL 072-244-8061

ご存知でしたか?

耳原総合病院周辺クリーン大作戦 継続中!

昨年7月よりスタートした毎週火曜日の清掃活動、きっかけは「病院周辺や公園に吸い殻や空き缶が散乱している」という地域の方

からのご意見でした。耳原総合病院では職業者会議の中で清掃を行うことを決め、毎週火曜日朝8時継続して実施しています。



11月29日(土)堺商工会議所にて、シンポジウムを開催しました。約300名の参加で会場が埋まりました。冒頭の活動報告の中で、賛同者が目標の1万人を超えたことに会場から拍手が起こりました。



堺。介護を考えるシンポジウムを開催 これからもう安心してこのまちで暮らしたい



賛同署名1万人を達成



講師の勝田登志子さん

シンポジウムはコーディネーターを中心に介護の現状の大変さを踏まえ、2人のシンポジストから講演していただきました。

日下部雅喜氏(大阪社会保障推進協議会)からは、2015年度介護保険制度改悪についてわかりやすい説明がありました。これまで

勝田登志子氏(社会保障審議会介護保険部会委員)からは、国政を決める委員会の現状がリアルに報告されました。「税金の使い道をしっかりと社会保障に使うべき。その為には政治を変えない」と熱のこもった訴えでした。

専門職が行ってきた、介護予防のヘルパーとデイサービスが、介護保険外になりボランティア事業に移行されようとしている危うさや、介護認定申請を妨げるようなチェックリストが導入されようとしており、介護認定申請を窓口で強く訴えるように、このアドバイスもありました。

介護の問題は、当事者だけではなく誰にでも影響する問題です。しかし、改悪の中身はまだ知らされていないのが、実態です。1万人に留まらない、大きな運動の波を作り、介護改悪にストップをかけましょう。